

令和4年度 第1回情報化推進委員会 オンライン会議

日時：令和4年9月8日(木)
午前10時30分から

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 議題

(1) 協議事項

- ① 令和4年度事業計画の推進について
- ② 国・県・市・関係機関などに反映させる要望・提言内容の意見集約について

4. その他

5. 閉会

第1回白河商工会議所情報化推進委員会 出欠名簿

No.	役職名	氏 名	所 属	出欠
1	委 員 長	細 谷 岳 男	アクサ生命保険(株)	○
2	副 委 員 長	松 澤 賢 一	三菱製紙(株)白河事業所	○
3	副 委 員 長	佐 藤 憲 一	(株)高砂ホンダモーター	×
4	委 員	兼 子 聡	(株)兼子組	×
5	委 員	海 老 名 正 俊	(有)エビナ	×
6	委 員	緑 川 直 人	小田川運輸(有)	○
7	委 員	遠 藤 貴 男	東北電力ネットワーク(株)白河電力センター	×
8	委 員	三 輪 政 彦	(株)川金ダイカスト工業	×
9	委 員	櫻 岡 敏 之	(株)サクラテック	×

【事務局】

	役職	氏 名	所 属
1	専 務 理 事	金 澤 洋 一	白河商工会議所
2	事 務 局 長	内 藤 亘	
3	企画総務課	今 井 貴 信	
4	企画総務課	塩 沢 安 耶	

○令和4年度事業計画

1. 地域や地域経済を活性化する活動の強化

(1) ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究

- ・ デジタル実装に取り組む先進事例の調査研究・勉強会

(2) 情報発信力強化

- ・ 会議所HP・SNSを活用した情報発信・事業所PR

2. 会員企業や地域の抱える課題の克服に繋がる政策提言

(1) 課題把握に基づく政策提言・要望活動の実行

3. その他必要な事項

計画	<h2>1. 地域や地域経済を活性化する活動の強化</h2> <h3>(1) ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究</h3>								
事前アンケート結果	<p>設問「ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究」を深めるために、どのような活動が必要と考えますか。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>DX成功を実現した企業の視察・勉強会の検討</td><td>6</td></tr> <tr> <td>IT化・DX化について基礎知識を深めるセミナーの受講</td><td>5</td></tr> <tr> <td>事業所への発信・導入支援に繋げるための会議所内業務のRPA導入の検討</td><td>2</td></tr> <tr> <td>IT化・DX化を導入するための応用的なセミナーの受講</td><td>1</td></tr> </tbody> </table> <p>設問. 貴社における情報化推進の課題について教えてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 何から始めたらよいか？(アクサ生命保険(株) 細谷岳男 委員長) ➤ IT・DXに限らず、縦割り行政で各々に推進されているものが多く中小企業には人材・資金不足。実際建設業に反映できるかは疑問。(株)兼子組 兼子聡 委員) ➤ 業種によっては具体的な効果や成果が見えづらい(小田川運輸(有) 緑川直人 委員) ➤ セキュリティ強化策と新技術導入の両立(情報セキュリティ重視のため柔軟に対応できない部分がある)(東北電力ネットワーク(株)白河電力センター 遠藤貴男 委員) ➤ 基本的な推進を強化する必要がある(有)エビナ 海老名正俊 委員) 	DX成功を実現した企業の視察・勉強会の検討	6	IT化・DX化について基礎知識を深めるセミナーの受講	5	事業所への発信・導入支援に繋げるための会議所内業務のRPA導入の検討	2	IT化・DX化を導入するための応用的なセミナーの受講	1
DX成功を実現した企業の視察・勉強会の検討	6								
IT化・DX化について基礎知識を深めるセミナーの受講	5								
事業所への発信・導入支援に繋げるための会議所内業務のRPA導入の検討	2								
IT化・DX化を導入するための応用的なセミナーの受講	1								
視察例	<ul style="list-style-type: none"> ・スマラボ南相馬～製造業DXを実現する次世代型デジタルファクトリーのショールーム～（見学ツアー有） https://smartfactorylabo.com/minamisoma/ ・会津若松市ICT(AiCT)オフィス（IT関連企業集積―実証実験）https://aizu-aiyumu.co.jp/ ・DX体験ツアー・導入支援など (株)高山(宮城県塩竈市) https://www.tkym.co.jp/dxtour/ 								

計画	1. 地域や地域経済を活性化する活動の強化 (2) 情報発信力強化
詳細	会員事業所を対象とした情報発信力強化のための取り組みについて
事前 アンケート 結果	<p>設問. 会員事業所の「情報発信力強化」を進めるために、まず取り組むべきことは何と考えますか。</p> <div> <div>デジタルマーケティングに関するセミナーの受講</div> <div>6</div> </div> <div> <div>SNS活用に関するセミナーの受講</div> <div>4</div> </div> <div> <div>発信する専任の人財(当社の現状はマンパワー不足)</div> <div>1</div> </div> <div> <div>会議所HPのUI・UX(ユーザーインターフェース・ユーザーエクスペリエンス)の見直し</div> <div>1</div> </div> <div> <div>HP、SNSのアクセス解析</div> <div>1</div> </div>
	<p>設問. 貴社における情報化推進の課題について教えてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ DXに関わる人材不足(株)サクラテック 櫻岡敏之 委員) ➤ 相応する人材の不足(三菱製紙(株)白河事業所 松澤賢一 副委員長) ➤ 基本的な推進を強化する必要がある(有)エビナ 海老名正俊 委員) ➤ 人材不足、知識不足、スキル不足、認識不足、資金不足、投資対効果が不透明 (株)川金ダイカスト工業 三輪政彦 委員)
関連する セミナー 開催予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公式LINEアカウント活用セミナー！ 白河商工会議所 11/7(月)予定 ・ DXはじめての一步を踏み出そう！ 〃 12/6(火)予定

計画	1. 地域や地域経済を活性化する活動の強化 (2) 情報発信力強化
詳細	当会議所の情報発信力強化のための取り組みについて
R4 進捗	<p>① HP更新の都度、SNS(Facebook, Twitter)へ自動投稿する連携機能を導入</p> <p>一例：会議所HP</p>  <p>2022年9月7日 日本百貨店しょくひんかん出店者を募集します！</p> <p>2022年9月1日 「ふくしま商店街等応援事業（オールふくしま 買って応援キャンペーン）」参加店舗募集のお知らせ</p> <p>2022年9月1日 会議所ニュース 9月号</p> <p>2022年8月25日 労働法改正と人材確保育成のポイントセミナー開催のお知らせ</p> <p>2022年8月23日 「福島県中小企業等グループ補助金（令和3年及び令和4年福島県沖地震）」第4次公募開始のご案内</p> <p>Twitter</p>  <p>白河商工会議所 @shirakawa_cci - 2時間</p> <p>日本百貨店しょくひんかん出店者を募集します！ 白河商... 地域の自慢の産品を週替わりで販売する、「全国から毎週集まる!! 地域うまいもんマルシェ（日本百貨店しょくひん...</p> <p>Facebook</p>  <p>白河商工会議所 Shirakawa Chamber of Commerce and Industry</p> <p>日本百貨店しょくひんかん出店者を募集します！ 白河商工会議所 地域の自慢の産品を週替わりで販売する、「全国から毎週集まる!! 地域うまいもんマルシェ（日本百貨店しょくひん...</p> <p>② HPに公式Instagramの投稿を一覧掲載するウィジェットを追加</p>
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・フォロワー数 Twitter：368、Facebook：974、Instagram：708（R4.9.7時点） ・時代の経過により、システム上、HPのバージョンをアップデートできない
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・各種SNSアカウントのさらなるフォロワー獲得 ・当会議所HPの全面リニューアルを検討（案）



計画	2. 会員企業や地域の抱える課題の克服に繋がる政策提言 (1) 課題把握に基づく政策提言・要望活動の実行
詳細	会員企業の声を国・県・市・関係機関などに反映させるため。委員会の中(欠席者からは事前アンケートにて回答)で要望内容について協議し、委員会としての意見をまとめる。
事前 アンケート 結果	設問. 白河地域の情報化推進にあたり、行政等への要望に必要なことは何と考えますか ➤ 中小企業向けのPR (三菱製紙(株)白河事業所 松澤賢一 副委員長) ➤ 通信インフラの増強 (小田川運輸(有) 緑川直人 委員) ➤ DX推進のための多方面におけるバックアップ(知識や投資など含む) (株)サクラテック 櫻岡敏之 委員) ➤ 補助金等検討してほしい。(株)兼子組 兼子聡 委員) ➤ 年代に応じた対応が必要だと思われる(有)エビナ 海老名正俊 委員)
参考資料	別紙「令和3年度 要望・提言内容等意見集約 一覧表」
今後の 方向性	当委員会でいただいた意見を当委員会の要望内容として取りまとめ、国・県・市・関係機関などに提言する。

令和3年度 要望・提言内容等意見集約 一覧表

令和3年度、各委員会等から出された意見集約内容は以下のとおり。

※◎、○は各委員会の重点事項、下線部は今年度の新規項目。太字、前年度県知事要望項目。

1. 総務運営委員会

- ◎①地域救急医療対策のための近隣県との広域連携による救急医療対策の整備について（再：医療）
 - ②Suica 対応機器の設置について（再：公共交通）
 - ③PCR 検査の拡充及び検査費用の自己負担軽減について（再：その他）
- ④東北新幹線新白河駅停車の朝・夜便を増便及び最終便の時間延長による、通勤者の利便性向上並びに移住促進を図る取り組みについて（再：公共交通）
- ⑤災害時の情報発信ツールの整備及び正確な情報提供について（再：災害）
- ⑥防災無線等の活用により、災害場所・被害程度の情報の速やかな共有について（再：災害）
- ⑦水害リスクの高いエリアの優先的な対策工事の実施について（再：災害）
- ⑧都市計画道路白河駅棚倉線（現国道 294 号交差点～関辺松並地内）の 4 車線化の早期実現について（再：インフラ）

2. 地域振興委員会

- ①想定外の災害に備えハザードマップの見直し、危険箇所の先行工事、避難所確保について（新：災害）
- ②SDG s に向けた取り組みの推進について（新：その他）
- ③国道 4 号西郷村～鏡石町区間全線の 4 車線化の早期実現について（再：インフラ）
- ◎④都市計画道路白河中央線国道 289 号交差点以南の整備促進と都市計画道路白河駅棚倉線（現国道 294 号交差点～関辺松並地内）の 4 車線化の早期実現について（再：インフラ）
- ⑤地域救急医療対策のための近隣県との広域連携体制構築について（再：医療）
- ⑥工業の森・新白河 A 工区の早期造成について（再：産業振興）
- ⑦2050 年カーボンニュートラルに伴い予想されるエネルギーコスト高騰対策・施策やインフラ設備について（新：その他）
- ⑧運送業と J R 貨物の連携による工業製品物流ターミナルの設置について（新：インフラ）
- ⑨落雷による停電対策について（新：災害）

3. 情報化推進委員会

- ◎①施設・観光地のさらなる集客を目的とした IT 環境の整備・拡充及び地域 Wi-Fi エリアの拡大について（再：観光・情報化）
- ②IT 関連投資（AI、DX、RAP）、SDG s やカーボンニュートラルの取組のための補助金制度創設、取組支援について（新：その他）
- ③中心市街地の駐車場整備について（再：まちづくり）
- ④5G エリア早期拡大の推進、スマートオフィス・スマートショップ等の活用のための環境整備（新：情報化）
- ⑤各種会議・セミナーのオンライン開催のための環境整備（新：情報化）
- ⑥観光地のさらなる集客増加のための遊具や体験施設の整備（新：観光）
- ⑦学校・民間・行政の ICT 化促進について（新：情報化）

4. 観光開発委員会

- ① コロナの影響を受けている観光業への支援の拡充について（新：産業振興）
- ◎② After コロナに向けた新たな観光施策の構築について（新：観光）
- ③ 工業の森・新白河 A 工区の早期造成について（再：産業振興）
- ④ 近隣県との広域連携による救急医療対策の整備について（再：医療）
- ⑤ 新白河駅・白河駅の Suica 導入による観光客の利便性向上について（再：公共交通）
- ⑥ 新白河駅停車の新幹線本数の増便及び終電時間の繰下げについて（再：公共交通）

5. 環境整備委員会

- ◎① 域外からの人口流入・労働力確保のための施策について（新：人手不足）
- ② エンジニアの技術力向上・育成強化について（新：人材育成）
- ③ 県道 277 線（社田浅川線）舍利石～八幡間の道路幅員拡幅について（新：インフラ）
- ④ 災害時の官民の明確な役割分担がなされた社会づくりについて（新：災害）
- ⑤ 人材育成のための研修制度の充実・創設（参考：岩手・黒沢尻工業高校）について（新：人材育成）
- ⑥ 人材の安定雇用の確保について（新：人手不足）
- ⑦ 技術力の継承のための大学や他の自治体・企業による協力体制構築について（新：人材育成）
- ⑧ 温暖化対策や CO2 削減の取り組みの推進について（新：その他）
- ⑨ 空き家・空き地、耕作放棄地対策について（再：空き家・まちづくり）

6. 商業活性化委員会

- ① 白河国道 4 号 4 車線化整備促進（小田川地区）について（再：インフラ）
- ② 東北新幹線の大宮～東京区間の速度向上の対応について（新：公共交通）
- ③ 宝酒造跡地に新武道館の建設について（再：まちづくり）
- ④ 旧奥州街道添いの電線地中化の実現について（再：まちづくり）
- ⑤ 本町北裏地区の再開発について（新：まちづくり）
- ⑥ 国道 294 号バイパス横町・田町地区の商業者育成について（新：産業振興）
- ⑦ コロナ禍でも持続可能な業態の研究について（新：産業振興）
- ⑧ 旧奥州街道添いの空き家・空き店舗解体、駐車場整備について（再：空き家・まちづくり）
- ◎⑨ コロナウイルス感染症対策を講じた一般小売店に対する支援措置及びリモートワークができる環境整備の推進について（新：産業振興）
- ⑩ ベーシック・インカムの導入について（新：その他）

7. まちづくり委員会

- ① 中心市街地の空き家・空き店舗を解体し、駐車場の整備について（再：空き家・まちづくり）
- ② 地域 Wi-Fi エリアの拡大について（再：情報発信）
- ③ 旧奥州街道沿いの電線地中化について（再：まちづくり）
- ④ 国道 294 号バイパス沿いを中心とした「新たなまちづくり」の整備について（再：まちづくり）
- ⑤ 企業誘致並びに空き家を活用したリモートワーク拠点整備について（再：空き家）
- ◎⑥ 新武道館（現代版立教館）の建設について（再：まちづくり）
- ⑦ 旧脇本陣柳屋旅館蔵座敷の高い視認性を確保するための旧勸工場の解体について（再：まちづくり）
- ⑧ 都市計画法開発行為における一体開発期間の軽減について（新：まちづくり）

*赤字・委員会重点事項

区分	項目
まちづくり	①中心市街地の駐車場整備について ②都市計画法開発行為における一体開発期間の軽減について ③新武道館（現代版立教館）の建設について（宝酒造跡地）・○ ④旧奥州街道添いの電線地中化の実現について ⑤本町北裏地区の再開発について ⑥国道294号バイパス沿いを中心とした「新たなまちづくり」の整備について・◎ ⑦旧脇本陣柳屋旅館蔵座敷の高い視認性を確保するための旧勧工場の解体について
空き家・空き地対策	①中心市街地及び旧奥州街道添いの空き家・空き店舗解体、駐車場整備について ②企業誘致並びに空き家を活用したリモートワーク拠点整備について ③空き家・空き地、耕作放棄地対策について・○
人手不足	①域外からの人口流入・労働力確保のための施策について・◎ ②人材の安定雇用の確保について
人材育成	①エンジニアの技術力向上・育成強化について ②人材育成のための研修制度の充実・創設（参考：岩手・黒沢尻工業高校）について ③技術力の継承のための大学や他の自治体・企業による協力体制構築について
産業振興 中小企業対策	①工業の森・新白河A工区の早期造成について ②コロナの影響を受けている観光業への支援の拡充について ③国道294号バイパス横町・田町地区の商業者育成について ④コロナ禍でも持続可能な業態の研究について・○ ⑤新型コロナウイルス感染症対策を講じた一般小売店に対する支援措置及びリモートワークができる環境整備の推進について・◎
医療	①地域救急医療対策のための近隣県との広域連携による救急医療対策の整備について・◎
公共交通	①Suica対応機器の設置について ②新白河駅・白河駅のSuica導入による観光客の利便性向上について・○ ③東北新幹線新白河駅停車の朝・夜便を増便及び最終便の時間延長による、通勤者の利便性向上並びに移住促進を図る取り組みについて・○ ④東北新幹線の大宮～東京区間の速度向上の対応について
災害	①災害時の情報発信ツールの整備及び正確な情報提供について ②防災無線等の活用により、災害場所・被害程度の情報の速やかな共有について ③水害リスクの高いエリアの優先的な対策工事の実施について ④想定外の災害に備えハザードマップの見直し、危険箇所の先行工事、避難所確保について ⑤落雷による停電対策について ⑥災害時の官民の明確な役割分担がなされた社会づくりについて
インフラ	①都市計画道路白河中央線国道289号交差点以南の整備促進と都市計画道路白河駅棚倉線（現国道294号交差点～関辺松並地内）の4車線化の早期実現について・◎ ②国道4号西郷村～小田川地区～鏡石町区間全線の4車線化の早期実現について ③運送業とJR貨物の連携による工業製品物流ターミナルの設置について ④県道277線（社田浅川線）舍利石～八幡間の道路幅員拡幅について

観光 情報化	<p>①施設・観光地のさらなる集客を目的とした IT 環境の整備・拡充及び地域 Wi-Fi エリアの拡大について・◎</p> <p>②5G エリア早期拡大の推進、スマートオフィス・スマートショップ等の活用のための環境整備</p> <p>③各種会議・セミナーのオンライン開催のための環境整備</p> <p>④観光地のさらなる集客増加のための遊具や体験施設の整備</p> <p>⑤学校・民間・行政の ICT 化促進について</p> <p>⑥After コロナに向けた新たな観光施策の構築について・◎</p>
その他	<p>①PCR 検査の拡充及び検査費用の自己負担軽減について</p> <p>②SDG s に向けた取り組みの推進について</p> <p>③2050 年カーボンニュートラルに伴い予想されるエネルギーコスト高騰対策・施策やインフラ設備について・○</p> <p>④IT 関連投資 (AI、DX、RAP)、SDG s やカーボンニュートラルの取組のための補助金制度創設、取組支援について・○</p> <p>⑤温暖化対策や CO2 削減の取り組みの推進について</p> <p>⑥ベーシック・インカムを導入について</p>

*赤字・委員会重点事項

先	項目
国	①PCR検査の拡充及び検査費用の自己負担軽減について ②国道4号西郷村～鏡石町区間全線の4車線化の早期実現について ③IT関連投資(AI、DX、RAP)、SDGsやカーボンニュートラルの取組のための補助金制度創設、 <u>取組支援について</u> ④ベーシック・インカムの導入について
県	①地域救急医療対策のための近隣県との広域連携による救急医療対策の整備について ②水害リスクの高いエリアの優先的な対策工事の実施について ③都市計画道路白河駅棚倉線(現国道294号交差点～関辺松並地内)の4車線化の早期実現について ④都市計画道路白河中央線国道289号交差点以南の整備促進と都市計画道路白河駅棚倉線(現国道294号交差点～関辺松並地内)の4車線化の早期実現について ⑤工業の森・新白河A工区の早期造成について ⑥県道277線(社田浅川線)舍利石～八幡間の道路幅員拡幅について ⑦災害時の官民の明確な役割分担がなされた社会づくりについて
市	①災害時の情報発信ツールの整備及び正確な情報提供について ②防災無線等の活用により、災害場所・被害程度の情報の速やかな共有について ③想定外の災害に備えハザードマップの見直し、危険箇所の先行工事、避難所確保について ④SDGsに向けた取り組みの推進について ⑤2050年カーボンニュートラルに伴い予想されるエネルギーコスト高騰対策・施策やインフラ設備について ⑥運送業とJR貨物の連携による工業製品物流ターミナルの設置について ⑦施設・観光地のさらなる集客を目的としたIT環境の整備・拡充及び地域Wi-Fiエリアの拡大について ⑧中心市街地の駐車場整備について ⑨5Gエリア早期拡大の推進、スマートオフィス・スマートショップ等の活用のための環境整備 ⑩各種会議・セミナーのオンライン開催のための環境整備 ⑪観光地のさらなる集客増加のための遊具や体験施設の整備 ⑫学校・民間・行政のICT化促進について ⑬コロナの影響を受けている観光業への支援の拡充について ⑭Afterコロナに向けた新たな観光施策の構築について ⑮域外からの人口流入・労働力確保のための施策について ⑯エンジニアの技術力向上・育成強化について ⑰人材育成のための研修制度の充実・創設(参考:岩手・黒沢尻工業高校)について ⑱技術力の継承のための大学や他の自治体・企業による協力体制構築について ⑲温暖化対策やCO2削減の取り組みの推進について ⑳空き家・空き地、耕作放棄地対策について ㉑新武道館(現代版立教館)の建設について(宝酒造跡地) ㉒本町北裏地区の再開発について ㉓国道294号バイパス横町・田町地区の商業者育成について ㉔コロナ禍でも持続可能な業態の研究について

市	<p>②⑤中心市街地・旧奥州街道添いの空き家・空き店舗解体、駐車場整備について</p> <p>②⑥<u>コロナウイルス感染症対策を講じた一般小売店に対する支援措置及びリモートワークができる環境整備の推進について</u></p> <p>②⑦旧奥州街道沿いの電線地中化について</p> <p>②⑧国道 294 号バイパス沿いを中心とした「新たなまちづくり」の整備について</p> <p>②⑨企業誘致並びに空き家を活用したリモートワーク拠点整備について</p> <p>③⑩旧脇本陣柳屋旅館蔵座敷の高い視認性を確保するための旧勸工場の解体について</p> <p>③⑪都市計画法開発行為における一体開発期間の軽減について</p>
関係機関	<p>①Suica 対応機器の設置について、新白河駅・白河駅の Suica 導入による観光客の利便性向上について【JR 東日本】</p> <p>②東北新幹線新白河駅停車の朝・夜便を増便及び最終便の時間延長による、通勤者の利便性向上並びに移住促進を図る取り組みについて【JR 東日本】</p> <p>③落雷による停電対策について【東北電力】</p> <p>④東北新幹線の大宮～東京区間の速度向上の対応について【JR 東日本】</p>



令和4年度 白河商工会議所 基本方針

I. 中小企業・小規模事業者を元気にする活動の強化【個別支援】

項目	主な取り組み
1. 新型コロナウイルス感染拡大の影響を克服し、成長・発展するための支援	相談窓口支援強化、事業継続対策（資金繰り、雇用維持・確保、売上維持・拡大、補助金利活用、新陳代謝）など
2. 生産性向上への取り組み	IT活用、付加価値向上、業務効率化など
3. ビジネス変革への挑戦支援	デジタル化による生産性向上、後押し支援
4. 事業承継への対応と創業・第二創業の促進	研修育成、マッチングなど
5. 売上維持・拡大への支援	消費喚起策、販路開拓、新製品・サービス開発など
6. 働き方改革への対応	働き方改革法対応・支援、個別相談など
7. インボイス制度への対応	インボイス制度施策普及など
8. 事業継続のための防災・減災対策	BCP策定、中小企業強靱化法対策など
9. 経営発達支援事業計画の推進	経営発達支援事業の推進、総括、新計画策定など

II. 地域や地域経済を活性化する活動の強化【地域支援】

1. 地方創生への取り組み	地方分散型社会への受け皿づくり、移住・定住、人口減少対策・人口流出対策など
2. ベンチャービジネス創出への取り組み	若手人材発掘・育成、研究会の創設など
3. 地域資源活用への取り組み	地域資源活用、農商工連携など
4. 若者の地元定着への取り組み	若者と企業とのマッチング、情報発信など
5. 中心市街地活性化のための取り組み	第3期基本計画の推進（4年目）など
6. 観光振興（再生）への取り組み	南湖魅力発掘、渋沢栄一翁顕彰など
7. 女性会・青年部との連携強化による地域活性化	青年部創立40周年、各種イベント事業など

III. 会員企業や地域の抱える課題の克服に繋がる政策提言・要望活動・調査【後押し支援】

1. 課題把握に基づく政策提言・要望活動の実行	的確な課題把握に基づく政策提言・要望活動
2. 委員会・部会活動の活発化による討議の場拡充	課題・ニーズの把握、対応
3. 各種実態調査の実施	経営状況調査、事業承継調査など
4. 円滑な議員改選への取り組み	対応、体制・機能強化（委員会編成など）

IV. 組織財政基盤の強化・会議所活動の見える化【持続組織確立・信頼性向上】

1. 会員拡大、共済・保険制度推進等による組織財政基盤の強化	体制整備・推進実行
2. 新たな収益事業の確立・推進	新たな収益事業の企画立案
3. 商工会議所機能の強化・高度化・業務デジタル化	業務効率化、IT利活用、経営指導の高度化
4. 情報発信力強化	HP・SNSの活用、会報の充実、有益情報の発信
5. 職員の資質向上	OJT・ノウハウ共有、外部研修の参加

具体的な数値目標

1. 会員数：年間60件（職員一人5件）を達成し、10件の純増を目指す。
2. 共済制度：ベストクラブ 100%達成と生命共済（増口）60口を目指す。（職員一人5口）
3. 積立金：年間1,000万円以上の内部積立金を目指す。



今よりもっと
良い会社
良い働き方
をしたい経営者の皆様へ

DX Digital
Trans
formation
体験ツアー

- ✔ ピンチをチャンスに変え、変革し続ける会社の作り方の秘訣
- ✔ 社員がイキイキ・ワクワク輝く働き方の秘訣
- ✔ 人時生産性を向上し続ける働き方の秘訣

中小企業
経営者必見



「DX体験ツアー」と題し、
TAKAYAMAがこれまで行ってきた
IT・DX化のノウハウを
紹介する来社型のイベントを
開始致しました！

集客、採用、働き方、教育方法とい



お見せ致しますので、
ぜひ自社のIT・DX化、
経営戦略の参考にしてください。

DX体験ツアーで得られる 4つのポイント



DX体験ツアーで得られる4つのポイント

①創業76年目にして文具
屋からDX企業へと変革し
た秘訣



「反対勢力」が生まれ「なかなか思うように変革を進められない」というケースは珍しくありません。TAKAYAMAでの事例を元に、
全社員を上手く巻き込みながら全員がイキイキ、ワクワクする変革の秘訣をお伝えします。

TAKAYAMA事業承継・リニューアルの軌跡

②優秀な人財採用に成功した、イキイキ・ワクワク働ける仕組み

TAKAYAMAは「働くを幸せに」という思いを持ち、イキイキ・ワク



整備してきました。このイキイキ・ワクワク働ける仕組みが共感を集め優秀な人財を採用することができました。このノウハウやポイントを余すことなくお伝えします。

③業績をアップさせながら、総労働時間を短縮した働き方

人時生産性、前年比123%アップを実現したTAKAYAMAの働き方、デジタルツールの活用術、仕組みをご紹介します。



コロナ禍の影響を受け、全国的に
「集客」「採用」に苦戦されている
企業が多い中、集客と採用を昨
対比1,000%以上を実現した
TAKAYAMAのWebマーケティング
施策のテッパンをお伝えします。

⑤業績アップに繋がる、 簡単に出来るデジタル活 用術

「DX」や「デジタル」と聞くと、
とっつきにくいイメージがありま
すが実は簡単に取り入れられるツ
ールや仕組みは山ほどあります。

TAKAYAMAで導入して業績アップ



ご参加者限定！オリジナル3大特典

DX体験ツアーがパワーアップ！新たに3つの特典をご用意いたしました！

✓ DX体験ツアー 個社別カスタマイズ対応が可能となりました！



SMALABO
SMART FACTORY LABO MINAMISOMA

CONCEPT コンセプト

製造業DXを実現する
次世代型
デジタルファクトリーの
ショールーム。

—

24時間完全無人化エリアを含む最先端の設備と、デジタルシミュレーションなど最新の技術を駆使した 次世代型デジタルファクトリー「ロボコム・アンド・エフエイコム 南相馬工場」。



デジタルとリアル統合による、市場の変化に強い生産ラインの実現。省人化による人手不足の解消、顧客満足と利益創出の両立、再生可能エネルギーの活用など、産業の未来を切り拓く全てのテーマが、南相馬工場に集約されています。

スマラボ南相馬は、製造業のDXを具現化した 南相馬工場のもつテクノロジーを唯一垣間見ることができる展示で、新しい産業のスタンダードを体感できるショールーム。

業界屈指のロボットSierをコアとしたコンソーシアムの力を 最大限に引き出したソリューションが、ここにあります。

POINT / 1

最先端の設備と技術、デジタルとリアル統合を実現し、真の全体最適化がなされた次世代型デジタルファクトリー体感の場

POINT / 2

自社のDXに本気で取り組みたい企業にとっての 全体最適解の発見の場

POINT / 3

日本の生産技術の一大発信拠点となる福島県南相馬から、日本全国、ASEAN、世界へと未来のモノづくりを発信する場

EXHIBITION 展示紹介

アパレルピッキングロボット
パッケージ

出荷オーダーに基づいて商品を自動でピッキングできるロボットパッケージ。倉庫や店舗バックヤードにおける商品ピッキング作業を自動化する。アパレル製品（Tシャツ、トレーナー、下着等）を対象としており、狭い空間でも棚の隅々までアクセスが可能。

番重仕分けロボット
パッケージ

工場における出荷時の番重仕分け作業を自動化するロボットパッケージ。ハンド形状のカスタマイズにより、様々な製品への対応が可能。

マルチ組立ロボット
パッケージ

ネジ締め、圧入、カシメ等、組立工場の作業を自動化するロボットパッケージ。専用の治具は不要で、かつ単一のハンドで複数作業への対応を実現。

マルチ検査ロボット
パッケージ

寸法測定、外観検査、機能検査等の、組立工場における完成品検査を自動化するロボットパッケージ。治具を交換するだけで様々なワークの検査が可能。

お弁当盛り付けロボット
パッケージ

従来人手以外では無理とされていたお弁当の盛り付け工程を最新画像センサとロボットにより自動化を実現。から揚げなどのおかずの盛り付けから、蓋閉め、番重への積み付けなどを、用途別にパッケージ化されたロボットハンドリングを実現。またコンベアの速度に追従することで柔軟な生産量に対応。

マルチピッキングロボット
パッケージ

サンフランシスコに本社を置くOSRO社のAI技術を活用したピッキングロボット。モバイルLDやスマートロボットシステムKaRyと組み合わせることで、様々な部品を組立ラインへ供給するロボットシステムを低価格で提供が可能。



CONTACT 来場予約／お問い合わせ

見学ツアー料金

10,000 円（税抜き）/人



＜対象となる方＞

- 自社のDX/スマートファクトリー化を具体的に検討しており、そのプロジェクトにおける意思決定権を持つ経営者・幹部・部門責任者の方
- 上記対象者様と同行される実務担当の方

※ 上記条件に満たないご予約に関しましては、キャンセルのご連絡をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。
※ 「見学について別途担当者と連絡済み」の方は、無料にてご案内させていただきます。（見学ツアー料金はかかりません）

スマラボ見学希望の方への注意事項

- ・ 現在、入場される前に、体温の計測と、体調や渡航歴などについての確認書への記載をお願いしております。
2週間以内に海外への渡航歴のある方や、37.5度以上の発熱や体調不良が認められる場合は、入場をお断りする場合がございます。
- ・ 見学は完全予約制で、通常は土日・工場休日を除く8:00～17:00の時間帯内で設定しております。ご希望日を第一希望から第三希望日まで、お問合せ欄にご入力ください。
- ・ 土・日、工場休日については見学を行っておりません。※工場休日については、予約フォームにてご確認ください。
- ・ 大変多くのご予約をいただくことが予想されますので、お申込みフォームにて入力いただいた見学日程のご希望に添えられない場合がございます。その際は追って日程再調整に関するご連絡を差し上げます。
- ・ 土・日、工場休日については見学を行っておりません。
- ・ 弊社からのご予約確認返信メールをもって、見学ご予約の確定とさせていただきます。
- ・ 見学予約確定後、ご請求書（月末締め翌月末お振込み）を郵送させていただきます。
- ・ 複数名様でお申し込みの場合も、必ずお一人様ずつのご登録をお願いいたします。
- ・ スマラボ内で発生した一切の事故や怪我・病気などの責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。
- ・ 定員以上のお申込みがあった場合、スマラボの趣旨にそぐわない内容のお申込みは、ご希望に沿えない場合がありますので予めご了承願います。
- ・ 開催1週間以内のキャンセル、事前連絡なく当日来場されなかった場合も、返金、ご請求の取り消しは行いませんので、キャンセル料としてお申し受けいたします。

ご見学は「事前予約制」と
なっておりますので、
下記フォームよりお願いいたします。

ご予約お申込みフォーム

お電話でのご連絡

0244-24-4051

（ロボコム・アンド・エフエイコム 南相馬工場内）
営業時間
8：00 - 17：00（土日・工場休日除く）

法人以外のお客様へ

運営主体である「Team Cross FA」は製造業に関係する、政策立案支援、教育支援、広報、地域支援も積極的に行っております。下記に該当される方は、見学ツアーのご照会含め、メールにて個別にお問合せください。

- ・ 政策・施策立案に関わる公的機関の方
- ・ 製造業に関係する教育機関の方
- ・ 製造業に関係する報道機関の方
- ・ 製造業に関係する福島県内企業の方

info@robotandfa.com スマラボ南相馬担当

スマートシティAiCTについて

ABOUT US

若年層の地元定着や 地域活力の維持発展を目指す

「スマートシティ会津若松」の取組みの一環として、
首都圏などのICT関連企業が機能移転できる受け皿として整備された
オフィス環境（及び、オフィス周辺エリアの総称）です。
ICT関連企業の集積により、首都圏からの新たな人の流れを生み出し、
新たな雇用の機会が創出されることで、
若年層の地元定着や地域活力の維持発展を目指しています。

※スマートシティAiCTとは、会津ICTの略であり、AiCTの“A”には、AIZU、AI、Advance（前進、進出）の意味が込められています。

所在地

〒965-0872 福島県会津若松市東栄町1-7-7

敷地面積

9,496m²（約2,900坪）

施設等

オフィス棟：鉄筋造4階建て（入居スペース3階まで）、交流棟、機械室棟
駐車場：約190台、駐輪場：約50台

所有者

株式会社AiYUMU（民）と会津若松市（官）の共有

管理運営

株式会社AiYUMU
TEL:0242-38-2083 FAX:0242-23-8188

© 2020 Smart City AiCT, AiYUMU Inc.





[TOP](#) > [組織](#) > [企業立地課](#)
[TOP](#) > [分野](#) > [企業誘致情報](#), [政策分野13 企業立地・産業創出](#)
[TOP](#) > [属性](#) > [すべての方へ](#)

スマートシティAiCT -ICT関連産業の集積-

2022年4月1日

本事業は、スマートシティ会津若松の取組みの一環として、首都圏などのICT関連企業が機能移転できる受け皿としてオフィス環境を整備し、ICT関連企業の集積により、首都圏からの新たな人の流れと雇用の場の創出、若年層の地元定着など定住、交流人口の増加を図り、地域活力の維持発展に資するものです。

「スマートシティAiCT」は、2019年4月に開所しました。

市が官民連携で整備を進めてきたICTオフィス「スマートシティAiCT（アイクト）」の開所式が、平成31年4月22日（月）に執り行われました。ICTオフィスの開所により、新たな人の流れや雇用の場の創出、若者の地元定着など、地域活力向上が期待されます。



スマートシティAiCT（右がオフィス棟、左が交流棟）



主催者あいさつをする室井市長



開所を祝いテープカットする来賓の皆様

オフィス棟

主にICT関連企業が入居するオフィス棟は、地上3階建ての施設で、入居者によるカスタマイズが可能です。エントランスにはセキュリティゲートを設置し、オフィスのプライベートな空間を確保しています。また、各階のサロン・ラウンジは、企業間のオープンスペースとして、企業間イノベーションや来客対応、打合せ等に活用いただけます。



オフィス棟 企業入居スペース



オフィス棟 企業入居スペース



セキュリティゲート



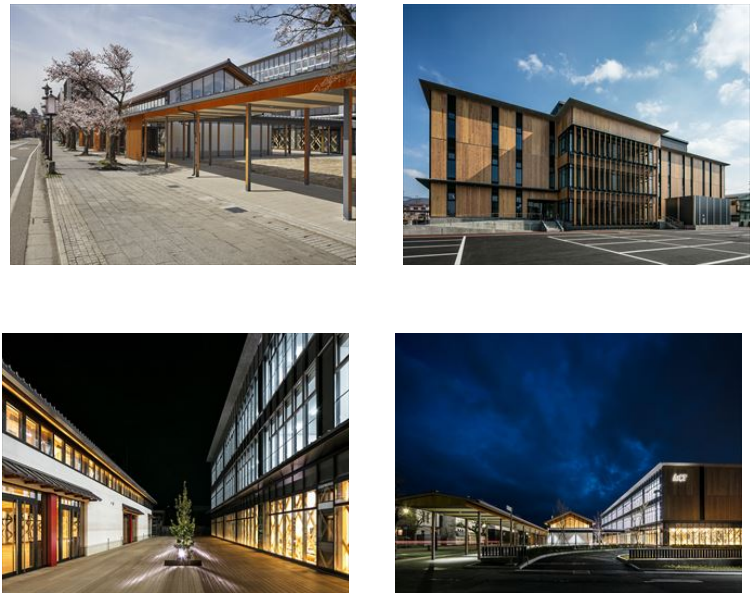
オフィス棟 サロン・ラウンジ



オフィス棟2階 配置図イメージ



オフィス棟3階 配置図イメージ




オフィス棟入居企業（令和3年9月28日現在）

No	企業名	
1	アクセンチュア(株)	アクセンチュア・イノベーションセンター福島
2	TIS(株)	会津サービスクリエーションセンター
3	(株)エフコム	FCOM・DIGITAL・LAB
4	(株)デザインウム	
5	会津アクティバートアソシエーション(株)	
6	日本電気(株)	会津イノベーションセンター
7	(株)アイザック	
8	三菱商事(株)	デジタルイノベーションセンター
9	(株)エヌ・エス・シー	ICTソリューション事業部
10	(株)エムアイメイズ	MAIZE
11	(株)イクシング	
12	(株)会津ラボ	
13	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	
14	凸版印刷(株)	スマートシティデザインセンター会津
15	SAPジャパン(株)	SAPイノベーションフィールド福島
16	バンブージャパン（株）	
17	東芝データ（株）	会津スマートセンター
18	ソフトバンク（株）	会津若松デジタルトランスフォーメーションセンター
19	セイコーエプソン（株）	DXイノベーションラボ会津
20	（株）オノヤ	
21	ニューラルポケット（株）	
22	オリックス自動車（株）	会津イノベーションセンター
23	日本マイクロソフト（株）	
24	（株）ブリスコラ	API_Lab_AIZU
25	出光興産（株）	会津創生センター
26	パナソニック（株）	モビリティ事業戦略室 会津拠点
27	（株）東海理化	みらい創生ラボ会津
28	三井住友海上火災保険（株）	
29	SOMPOホールディングス（株）	
30	コスモ石油マーケティング（株）	会津イノベーションオフィス
31	東北電力（株）	東北電力（株）会津若松支社AiCTオフィス
32	東日本電信電話（株）	会津営業支店サテライトオフィス
33	住友生命保険(相)	会津イノベーションセンター
34	明治安田生命保険(相)	
35	日本ヒューレット・パッカード(合)	
36	CCCマーケティング（株）	

[企業による紹介ページ、掲載ははじめました。](#)

■ スマートシティAiCTの取り組み紹介

■  [20210831_AiCT資料.pdf\(4MB\)](#)

交流棟の利用については、直接、管理運営会社にお問い合わせください。

スマートシティ会津若松について

スマートシティ会津若松の取組みに関するお問い合わせは、[企画調整課](#)となります。

お問い合わせ

- 会津若松市役所 観光商工部 企業立地課
- 電話:0242-39-1255
- FAX:0242-39-1433
- メール

地図

スマートシティAiCTの地図



関連ワード

[スマートシティ](#) [オフィス](#) [ICT](#)

[戻る](#)

[お問い合わせ先](#) | [よくある問い合わせ](#) | [このサイトについて](#) | [携帯サイト](#) |

© Aizuwakamatsu City , All rights reserved.